

エコアクション21

環境経営レポート

活動期間 ： 2024年4月～2025年3月



発行日 ： 2025年6月20日

株式会社 松山商会

目 次

1. 組織の概要	1～6
2. 実施体制	7
3. 環境経営方針	8
4. 環境経営目標	9
5. 環境経営計画	10～11
6. 環境経営目標の実績と評価、次年度の取組内容	12～14
7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	15～16
8. 代表者による全体の評価と見直しの結果	17
9. 活動の様子	18～20

1. 組織の概要

①事業所名及び代表者名など

株式会社 松山商会
代表取締役 松山 義憲
設立 昭和39年4月20日
資本金 10,000千円

②所在地

本社 〒871-0051 大分県中津市古博多町1572番地
産廃中間処理施設 〒871-0006 大分県中津市東浜字ヨシハラ1151-13
車庫 ① 〒871-0076 大分県中津市米町1164番地
② 〒871-0078 大分県中津市字小祝403-1

③環境管理責任者名及び担当者連絡先

環境管理責任者 専務取締役 梁 善行
事務局 総務部副部長 出口 朋宏
連絡先 電話 0979-22-2878
FAX 0979-24-6959
メール info@matsuyamashoukai.co.jp

④主たる事業内容

- ・建設業（管工事業、水道施設工事業）
- ・一般廃棄物及び産業廃棄物処理業（収集運搬業、中間処理）
- ・浄化槽保守点検業及び清掃業
- ・ビルメンテナンス業

⑤事業規模

(2024年度)

	単位	建設業	産廃他	計
売上高	百万円	324	60	384
人員	人	14	14	28
延床面積	m ²	535.7	437.9	973.5

⑥事業年度

4月～3月

⑦対象範囲

全組織、全活動

⑧車両等

産廃収集運搬車両	10t強力吸引作業車	1台
	4t強力吸引作業車	1台
	4tバキューム車	2台
	2tバキューム車	1台

一般収集運搬車両	塵芥車	9台
	3tバキューム車	2台
	2tバキューム車	2台
	パワーゲート車	1台

強力清掃車



バキューム車



塵芥車



点検作業車

6台

高圧洗浄車

1台

点検作業車



高圧洗浄車



工事車両	4tダンプ	1台
	3tダンプ	1台
	2tダンプ	1台
	ユニック車	1台
カメラ車		1台

4tダンプ



3tダンプ



カメラ車



⑨許可・登録内容

(1)建設業許可

許可番号	大分県知事 許可（般－28）第 2427号
許可の有効期限	令和3年11月19日から令和8年11月18日まで
建設業の種類	管工事業、土木工事業、とび・土工事業、水道施設工事業、さく井工事業

(2)浄化槽保守点検業

登録年月日	令和4年9月10日
登録番号	大分県 第175号
登録有効期限	令和 4年 9月10日から 令和 7年 9月 9日まで

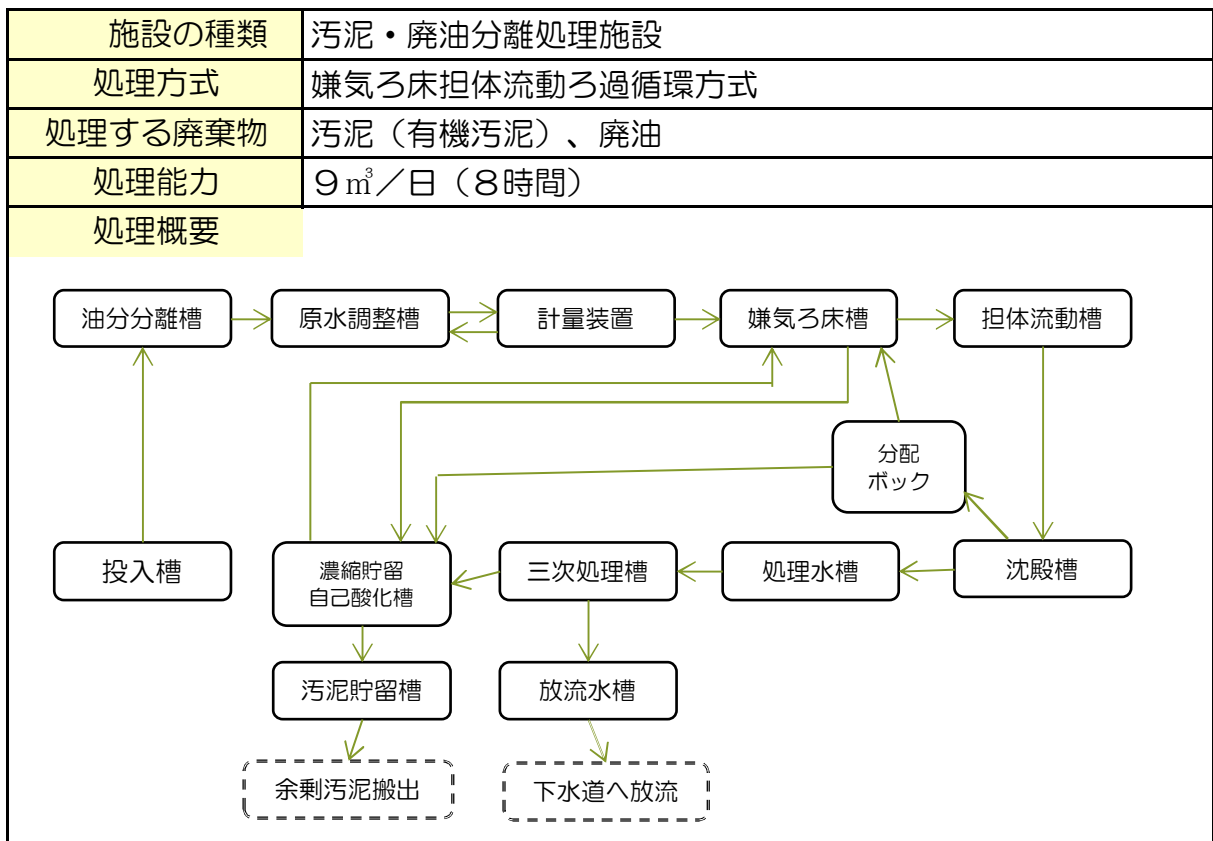
(3)産業廃棄物処理業

No.	許可の名称	自治体	許可の番号	許可年月日	
			事業の区分	許可の有効年月日	
1	産業廃棄物の種類				
	産業廃棄物収集運搬業	大分県	04418012662	令和5年12月24日	
			収集運搬（積替保管含）	令和10年12月23日	
	燃え殻、汚泥（有機汚泥、無機汚泥）、廃油、廃プラスチック類（廃容器包装、廃プリント配線板を含む）、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず（廃容器包装、廃プリント配線板、鉛蓄電池の電極で不要物であるもの、鉛製の管又は板であって不要物であるものを含む）、ガラスくず等（廃ブラウン管（側面部に限る）、廃石膏ボード、廃容器包装を含む）、がれき類 （以上10種類。ただし、特別管理産業廃棄物であるものを除く。個別の品目の取り扱いは以下のとおり。 含む：石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等）				
	積替え保管場所	保管物	保管面積	保管上限	保管高さ
	中津市小祝	汚泥、廃油、廃プラスチック類 金属くず、ガラスくず等	18.75㎡	12.03㎡	－
	中津市東浜	汚泥、廃油	20.25㎡	6㎡	－
2	特別管理産業廃棄物 収集運搬業	大分県	04458012662	令和3年12月27日	
			収集運搬（積替保管なし）	令和8年12月26日	
	廃石綿等 （以上1種類に限る。）				
3	産業廃棄物収集運搬業	福岡県	04000012662	令和6年7月8日	
			収集運搬（積替保管なし）	令和11年7月7日	
汚泥 （以上1品目）					
4	産業廃棄物処分業	大分県	04428012662	令和4年10月30日	
			中間処理(汚泥・廃油分離処理)	令和9年10月29日	
汚泥（有機汚泥を含み、無機汚泥を含まない）、廃油 （以上10種類。ただし、特別管理産業廃棄物であるものを除く。個別の品目の取り扱いは以下のとおり。 含まない：石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等）					

(4) 一般廃棄物運搬

No.	許可の名称	自治体	許可の番号	許可年月日
			事業の区分	許可の有効年月日
	一般廃棄物の種類			
1	一般廃棄物収集運搬業	中津市	中清許可第003号	令和6年4月1日
			収集運搬	令和8年3月31日
	可燃ごみ・不燃ごみ・資源ごみ・粗大ごみ・汚泥			
2	一般廃棄物収集運搬業	中津市	中環許可第104号	令和6年4月1日
			収集運搬	令和8年3月31日
	浄化槽汚泥			
3	一般廃棄物処分業	中津市	NS00003	令和5年4月1日
			中間処理(汚泥処理)	令和9年3月31日
	家庭雑排水（グリストラップ汚泥）			

⑩中間処理施設の概要



⑪処理実績

【産廃】

(期間：2024年4月～2025年3月)

処理方法等	種類	処分方法等	処理量 t
収集運搬	有機汚泥		582.68
	無機汚泥		1.90
	燃え殻		0.81
	廃プラ		1.54
収集運搬量計			586.93
中間処理	有機汚泥	油水分離	582.68
中間処理量計			582.68
中間処理後の 産業廃棄物	余剰汚泥	油水分離 →堆肥化（委託）	76.99

【一廃】

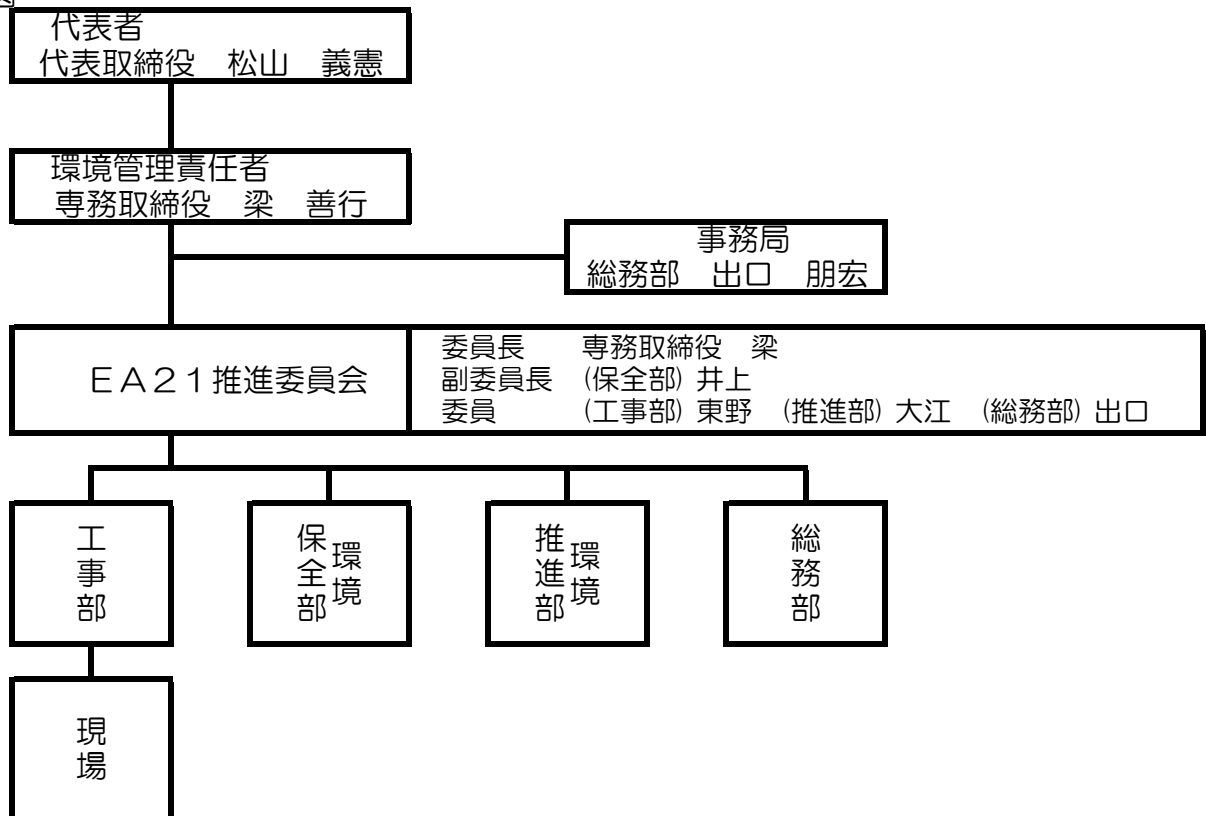
(期間：2024年4月～2025年3月)

処理方法等	種類	処分方法等	処理量 t
事業系 収集運搬	可燃ごみ		233.66
	不燃ごみ		11.49
	金属		0.19
	古紙		2.98
	ダンボール		43.56
	計		291.88
家庭系 収集運搬	粗大ごみ		0.49
	無機汚泥		1.02
	有機汚泥		25.10
	計		26.61
収集運搬量計			318.49
中間処理	有機汚泥	油水分離	25.10
中間処理量計			25.10
中間処理後の 廃棄物	余剰汚泥	油水分離 →堆肥化（委託）	5.20

2. 実施体制

作成日： 2017年 2月15日
更新日：

①組織図



②役割と責任及び権限

	役割 権限 責任
代表者	- 環境経営に関する統括責任者 - 環境経営に必要な経営資源（人・物・資金）を準備する - 環境管理責任者の任命 - 環境方針を定める - 環境目標及び環境活動計画、実施体制を承認する - 代表者による全体の評価と見直しを実施する - 環境活動レポートの承認
環境管理責任者	- 環境経営システムの構築、運用、管理に関する責任者 - 環境経営システムの運用、管理状況を代表者に報告する - エコアクション21推進委員会の責任者 - 環境関連法規等のとりまとめ表の承認、遵守状況チェック結果の承認 - 環境目標、環境活動計画、実施体制の確認 - 環境上の緊急事態の想定及び対応策の承認 - 問題点の是正及び予防処置の承認 - 環境活動レポートの確認
事務局	- 環境管理責任者の補佐、エコアクション21推進委員会の事務局 - 環境関連文書、記録の管理 - 環境活動に関する実績のとりまとめ - 外部環境コミュニケーションに関する窓口 - 環境活動レポートの作成
エコアクション21 推進委員会	- 環境目標、環境活動計画の伝達 - 各部門の実施状況、目標達成状況、問題点などの報告 - 環境活動に関する意見交換
部門長 現場責任者	- 自部門における環境目標、計画の立案 - 自部門における環境活動の実施 - 自部門における環境活動の実施、目標達成状況を委員会に報告する - 自部門に必要な手順書などの作成、管理 - 自部門の問題点の発見及び是正、予防処置を実施する
全従業員	- 環境方針、環境目標などの理解と自らの役割を自覚する - 自主的、積極的に環境活動に参加する

3. 環境経営方針

《基本理念》

私たちの生命は「水」によって支えられています。その「水」を守り、美しいままに自然に戻すことが現代に生きるわれわれの責務です。

株式会社松山商会は、「水と生命^{いのち}を守る」という経営理念に基づき、「クリーンな環境づくりのパイオニア」をめざし、豊かな自然を保護することにより、地球と地域の環境を保全することが私たちの共通最重要課題であることを認識し、全ての事業活動を通じて、地球と地域の環境保全に配慮して行動します。

《環境行動指針》

1. 具体的に次の事に取り組みます。

- ① 各燃料使用量の削減に努める。
- ② 水資源を大切にするため節水に努める。
- ③ 廃棄物の削減・リサイクル活動を推進する。
- ④ 原材料及び事務用品のグリーン購入に努める。
- ⑤ 作業の効率化を図り、環境負荷の削減及びサービスの向上に努める。
- ⑥ 地域及び事務所・施設周辺の清掃活動を推進する。

これらについて環境経営目標、環境経営計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

2. 環境関連法規制及び当社が同意するその他の要求事項を順守します。

3. 全従業員にこの環境方針を周知し、教育及び啓発活動を推進するとともに、社内外へ公表します。

制定日： 2017年 2月 15日

改定日： 2020年 9月 28日

株式会社 松山商会

代表取締役 松山 義憲

4. 環境経営目標

作成日：2023年 4月10日

更新日：2023年10月 2日

対象期間：事業年度（4月から3月）

環境経営 方針番号	選択課題	区分	基準年度 2022年実績	2023年度 目標	2024年度 目標	2025年度 目標
1	1 二酸化炭素排出量 (CO2排出量)	建設業	30,252 kg-CO2	29,647 △2%	29,647 △2%	29,344 △3%
		産廃業	118,025 kg-CO2	115,665 △2%	115,665 △2%	114,484 △3%
		計	148,277 kg-CO2	145,312 △2%	145,312 △2%	143,828 △3%
	2 電力消費量 (電気使用量)	建設業	38,902 kWh	38,124 △2%	38,124 △2%	37,735 △3%
		産廃業	23,905 kWh	23,427 △2%	23,427 △2%	23,188 △3%
		計	62,807 kWh	61,551 △2%	61,551 △2%	60,923 △3%
	3 ガソリン消費量 (ガソリン使用量)	建設業	5,900 L	5,782 △2%	5,782 △2%	5,723 △3%
		産廃業	6,595 L	6,463 △2%	6,463 △2%	6,397 △3%
		計	12,495 L	12,245 △2%	12,245 △2%	12,120 △3%
	4 軽油消費量 (軽油使用量)	建設業	1,170 L	1,147 △2%	1,147 △2%	1,135 △3%
		産廃業	36,041 L	35,320 △2%	35,320 △2%	34,960 △3%
		計	37,211 L	36,467 △2%	36,467 △2%	36,095 △3%
2	1 水使用量	建設業	157 m3	154 △2%	154 △2%	152 △3%
		産廃業	-	節水に 努める	節水に 努める	節水に 努める
		計	157 L	154 △2%	154 △2%	152 △3%
3	1 廃棄物排出量の削減 建設業 現場リサイクル率 (90%維持) 産廃業 減量リサイクル率 (80%以上維持)	建設業	95.8 %	リサイクル率 90%維持	リサイクル率 90%維持	リサイクル率 90%維持
		産廃業	81.7 %	減量リサイクル率 80%以上維持	減量リサイクル率 80%以上維持	減量リサイクル率 80%以上維持
		計	-	100%維持 80%以上維持	100%維持 80%以上維持	100%維持 80%以上維持
	2 受託廃棄物の発生抑制 及びリサイクル推進	産廃業	-	分別徹底等 の促進活動	分別徹底等 の促進活動	分別徹底等 の促進活動
4	1 グリーン購入の推進	全社	34 品	随時 (優先購入)	随時 (優先購入)	随時 (優先購入)
5	1 施工物件での作業の 効率化及びサービス向上	建設業	-	活動計画 の遵守	活動計画 の遵守	活動計画 の遵守
	2 環境配慮の仕事推進 (委員会活動の中で 環境教育・訓練の実施)	全社	12回 (月1回以上)	12回以上	12回以上	12回以上
6	1 社会貢献への参加 (地域の清掃活動や ボランティア参加)	全社	14回 (月1回以上)	14回以上	14回以上	14回以上

※2021年度の九州電力二酸化炭素実排出係数：0.382kg-CO2/kWh

5. 環境経営計画

①建設業

環境経営方針の番号	目標課題	具体的な行動（活動）	頻度	対象部門	評価	推進担当
1	電力使用量削減	1 冷暖房設定の厳守。夏28℃、冬20℃を基本	毎日	全社	△	出口
		2 OA機器の退社時電源OFF	毎日		○	
		3 不必要時の部分消灯	毎日		○	
	ガソリン使用量削減	1 ETCの推進	毎日	全社	○	東野
		2 車両の点検整備	毎日		○	
		3 作業方法・ルート of 改善	毎日		○	
		4 車両の積載物の確認	毎日		○	
	軽油使用量削減	1 ETCの推進	毎日	全社	○	東野
		2 車両の点検整備	毎日		○	
		3 作業方法・ルート of 改善	毎日		○	
		4 車両の積載物の確認	毎日		○	
2	水使用量削減	1 節水の周知	毎日	全社	○	東野
		2 節水の徹底	毎日		○	
3	廃棄物排出量削減	1 ゴミの分別促進・徹底	毎日	全社	○	桒田
		2 リサイクル・再資源化の促進	毎日		○	
		3 マニフェスト伝票の適切管理（発行、管理、整理）	適時		○	
		4 用紙の裏面再利用徹底	毎日		○	東野
		5 コピー用紙の両面印刷推奨	毎日		○	
4	グリーン購入の推進	1 グリーンマーク商品の把握	適時	全社	○	東野
		2 ETC・グリーンマーク商品の購入推進	適時		○	
5	施工物件での作業の効率化及びサービス向上	1 工程管理をしっかりと行い、常に工期短縮に取り組む	適時	工事	○	現場担当
		2 騒音・振動対策を講じて施工する	適時		○	
	環境配慮の作業推進	1 環境教育の実施・訓練の実施	毎月	全社	○	東野
		2 各作業手順書の整備	適時		△	
		3 工事現場の整理・整頓、現場周辺の清掃	適時		○	
6	社会貢献活動の実施	1 地域清掃活動の実施	毎月	全社	○	東野
		2 東浜公園の花運動活動実施	年2回		○	

5. 環境経営計画

②産廃業

環境経営方針 の番号	目標課題	具体的な行動（活動）	頻度	対象 部門	評価	推進 担当
1	電力使用量削減	1 冷暖房設定の厳守。夏28℃、冬20℃を基本	毎日	全社	△	井上
		2 O.A機器の退社時電源OFF	毎日		○	
		3 不必要時の部分消灯	毎日		○	
	ガソリン使用量削減	1 ETCの推進	毎日	全社	○	井上
		2 車両の点検整備	毎日		○	
		3 作業方法・ルート改善	毎日		○	
		4 車両の積載物の確認	毎日		○	
	軽油使用量削減	1 ETCの推進	毎日	全社	○	大江
		2 車両の点検整備	毎日		○	
		3 作業方法・ルート改善	毎日		○	
		4 車両の積載物の確認	毎日		○	
2	水使用量削減	1 節水の周知	毎日	全社	○	上野
		2 節水の徹底	毎日		○	
	排水水質管理 （中間処理）	1 水質の適正管理	毎週	全社	○	井上
		2 水質検査の実施	毎月		○	
3	廃棄物排出量削減	1 ゴミの分別促進・徹底	毎日	全社	○	大江
		2 リサイクル・再資源化の促進	毎日		○	
		3 マニフェスト伝票の適切管理（発行、管理、整理）	適時		○	
		4 用紙の裏面再利用徹底	毎日		○	井上
		5 コピー用紙の両面印刷推奨	毎日		○	
	廃棄物排出量削減 （中間処理）	1 廃棄物減量率の維持	適時		○	岡本
	受託廃棄物の発生 抑制及びリサイクル推進	1 排出元事業所とのコミュニケーション	適時		○	大江
		2 分別の徹底	適時		○	
4	グリーン購入の推進	1 グリーンマーク商品の把握	適時	全社	○	井上
		2 ETC・グリーンマーク商品の購入推進	適時		○	
5	環境配慮の作業推進	1 環境教育の実施・訓練の実施	毎月	全社	○	大江
		2 各作業手順書の整備	適時		△	
6	社会貢献活動の実施	1 地域清掃活動の実施	毎月	全社	○	井上
		2 東浜公園の花運動活動実施	年2回		○	

6. 環境経営目標の実績と評価、次年度の取組内容

(建設業)

対象期間：2024年4月～2025年3月

評価基準：○ 100%以上 △ 90以上100未満 × 90未満

環境経営方針 番号	選択課題	区分	基準年度 2022年度	目標 基準年度比△2%	実績 2023年度	目標 達成率	評価
1-1	二酸化炭素排出量 (CO2排出量kg)	数値	30,252	29,647	25,480	116.4%	○
		評価、次年度 取組内容	目標達成できた。 全体的に良い結果となった。 引き続き現状維持できるように活動を行う。				
1-2	電力消費量 (電気使用量kWh)	数値	38,902	38,124	41,380	92.0%	△
		評価、次年度 取組内容	目標達成できなかった。 定時退社など使用時間の削減など工夫したが目標達成には届かなかった。 継続して活動する。				
1-3	ガソリン消費量 (ガソリン使用量L)	数値	5,900	5,782	3,641	158.8%	○
		評価、次年度 取組内容	目標達成できた。 車輛の使用が少なかった事で使用量が減り、大幅にUP。				
1-4	軽油消費量 (軽油使用量L)	数値	1,170	1,147	475	241.0%	○
		評価、次年度 取組内容	目標達成できた。 車輛の使用が少なかった事で使用量が減り、大幅にUP。				
2-1	水使用量 (m3)	数値	157	154	149	103.4%	○
		評価、次年度 取組内容	目標達成できた。 節水の意識も高く継続していく。				
3-1	現場廃棄物 リサイクル率 維持(90%)	数値	100.0	90.0	98.7	109.6%	○
		コメント	目標達成できた。 副産物の分別を徹底し再資源化の取り組む。				
4-1	グリーン購入の推進 (品数)	4-3月	全34品目	随時 (優先購入)	随時 (優先購入)	良	○
5-1	施工物件作業の効率化 及びサービスの向上	4-3月	—	良	良	良	○
5-2	環境配慮の仕事推進 (委員会活動の中で 環境教育・訓練の実施)	4-3月	12回	12回	12回	100%	○
6-1	社会貢献への参加 (地域の清掃活動や ボランティア参加)	4-3月	14回	14回	14回	100%	○

※2021年度の九州電力二酸化炭素実排出係数：0.382kg-CO₂/kWh

注記 環境配慮の仕事推進、社会貢献への参加の目標達成率は、目標値との増減で把握

6. 環境経営目標の実績と評価、次年度取組内容

(産廃業)

対象期間：2024年4月～2025年3月

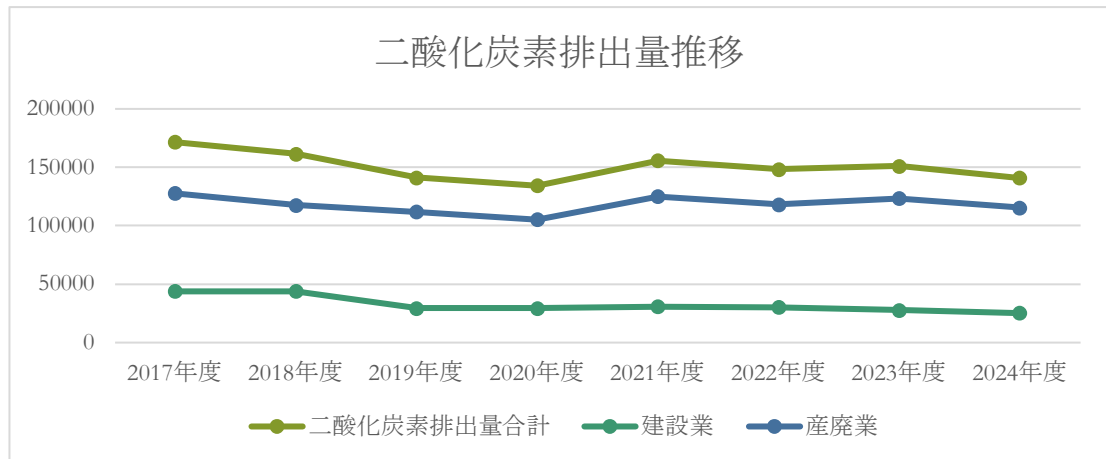
評価基準：○ 100%以上 △ 90以上100未満 × 90未満

環境経営方針 番号	選択課題	区分	基準年度 2022年度	目標 基準年度比△2%	実績 2023年度	目標 達成率	評価
1-1	二酸化炭素排出量 (CO2排出量kg)	数量	118,025	115,665	115,372	100%	○
		評価、次年度 取組内容	目標達成できた。 年間を通して結果としては目標達成していない項目もあるが、 良い活動となった。 次年度も継続して活動に取り組む。				
1-2	電力消費量 (電気使用量kWh)	数量	23,905	23,427	23,619	99%	△
		評価、次年度 取組内容	ほぼ目標達成できている。 年間通して平均的に結果が良かった。 引き続き、現状維持できるように活動する。				
1-3	ガソリン消費量 (ガソリン使用量L)	数量	6,595	6,463	6,690	97%	△
		評価、次年度 取組内容	目標達成できなかった。 使用量が昨年より若干増えた、活動としては問題ない継続して 活動に取り組む。				
1-4	軽油消費量 (軽油使用量L)	数量	36,041	35,320	35,205	100%	○
		評価、次年度 取組内容	目標達成できた。 段取りや打ち合わせが良く出来たことで効率よく作業が行えた 結果、達成できた。また各ドライバーのエコドライブの意識を 維持できるように啓発して行く				
2-1	水使用量 (m3) (地下水)	評価	節水に努める	節水に努める	意識向上	○	○
		評価、次年度 取組内容	節水の意識は高くなっている。 地下水の使用なので無駄なく使用することを心掛ける。				
3-1	廃棄物(汚泥)の削減 減量リサイクル率80%以上 (中間処理)	数量	80.0	80.0	85.2	106%	○
		コメント	目標達成できた。 処理施設は適正管理、稼働できていた。 調整等工夫して汚泥削減の目標達成できるようにしていく。				
3-2	受託廃棄物の発生抑制 及びリサイクル推進	4-3月	良	良	良	良	○
4-1	グリーン購入の推進 (品数)	4-3月	全社活動、目標管理は建設業で把握・管理				
5-1	環境配慮の仕事推進 (委員会活動の中で 環境教育・訓練の実施)	4-3月	全社活動、目標管理は建設業で把握・管理				
6-1	社会貢献への参加 (地域の清掃活動や ボランティア参加)	4-3月	全社活動、目標管理は建設業で把握・管理				

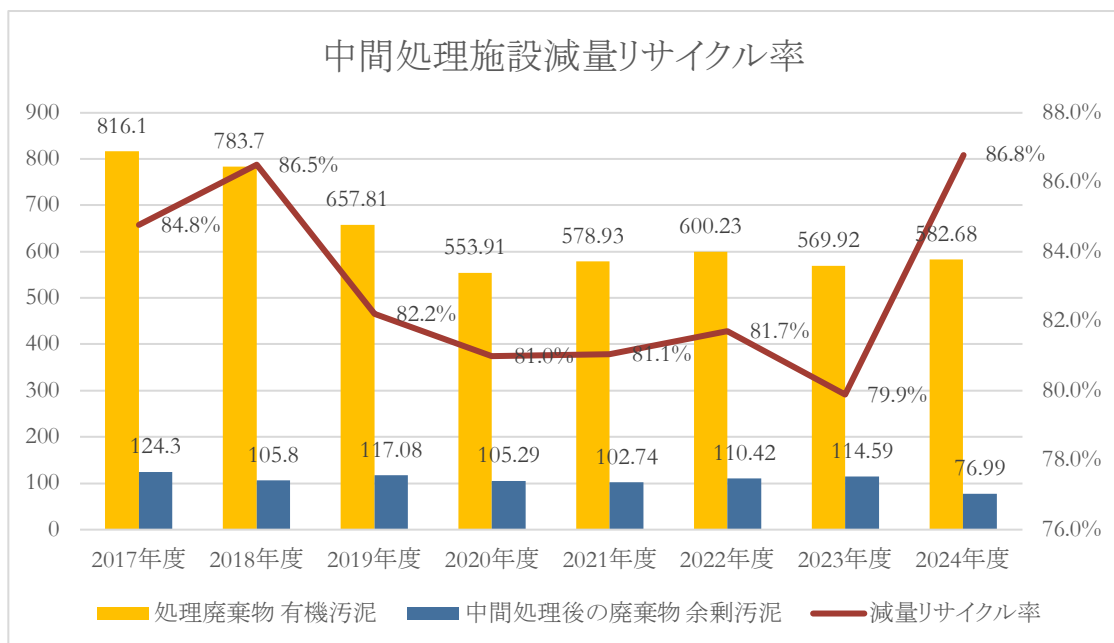
※2021年度の九州電力二酸化炭素実排出係数：0.382kg-CO2/kWh

注記 環境配慮の仕事推進、社会貢献への参加の目標達成率は、目標値との増減で把握

○二酸化炭素排出量



○中間処理施設減量リサイクル率



© SDGs 認証

SDGs推進企業として認証されました。



7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(建設業)

法規制等	主な内容	確認事項	チェック 担当者	実施日	評価
廃棄物の処理及び 清掃に関する法律	1 産業廃棄物委託契約書（処分業者）	契約内容の確認	東野	R6.12.14	○
	2 産業廃棄物管理票（マニフェスト発行・管理）	管理状況の確認	東野	R6.12.14	○
	3 管理票の交付状況定期報告	報告書提出の確認（6月）	出口	R6.12.14	○
	4 収集運搬車への表示及びマニフェスト携帯	現場確認	東野	R6.12.14	○
	5 保管場所表示、保管基準順守	現場確認	東野	R6.12.14	○
建設リサイクル法	1 対象工事の届出	届出書の確認	東野	R6.12.14	○
	2 再資源化等の報告	報告書の確認	東野	R6.12.14	○
騒音規制法	1 特定建設作業の届出	仕様書等の確認	東野	R6.12.14	○
振動規制法	1 特定建設作業の届出	仕様書等の確認	東野	R6.12.14	○
道路交通法	1 道路使用許可の申請	申請書の確認	東野	R6.12.14	○
道路運送車両法	1 日常点検整備	車輛点検記録確認	富永	R6.12.14	○
	2 定期点検整備	法定検査時確認	桙田	R6.12.14	○
消防法	1 消火器の設置	現場確認	宮永	R6.12.14	○
家電リサイクル法	1 適性な引渡し、処理料金支払い	処分時に確認	桙田	R6.12.14	○
フロン排出抑制法	1 エアコン点検	目視（月1回）	桙田	R6.12.14	○
労働安全衛生法	1 定期健診	健診結果確認	出口	R6.12.14	○
顧客要求事項	1 構内ルールの遵守	現場確認	富永	R6.12.14	○

*評価の結果、関連法規の違反はありません。 また、指摘、訴訟、苦情等もありませんでした。

7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(産廃業)

法規制等	主な内容	確認事項	確認者	実施日	評価
廃棄物の処理及び 清掃に関する法律	1 産業廃棄物委託契約書	契約内容の確認	大江	R6.12.14	○
	2 産業廃棄物管理票（マニフェスト発行・管理）	管理状況の確認	大江	R6.12.14	○
	3 管理票の交付状況定期報告	報告書提出の確認（6月）	大江	R6.12.14	○
	4 許可更新	一廃収集運搬業（2年毎・市）	大江	R6.12.14	○
		一廃処分業（2年毎・市）	岡本	R6.12.14	○
		産廃収集運搬業（5年毎・県）	大江	R6.12.14	○
		産廃処分業（5年毎・県）	大江	R6.12.14	○
	5 収集運搬車への表示及びマニフェスト携帯	現場確認	大江	R6.12.14	○
浄化槽法 県（市）条例	1 保守点検及び清掃の技術上の基準	作業標準書による実施確認	岡本	R6.12.14	○
	2 保守点検及び清掃の記録表交付	控の確認（3年間保管）	井上	R6.12.14	○
	3 許可更新	保守点検業（3年毎・県）	井上	R6.12.14	○
		清掃業（2年毎・市）	井上	R6.12.14	○
	4 使用機械器具の点検	点検記録確認	原	R6.12.14	○
	5 浄化槽管理士の研修	研修の受講	岡本	R6.12.14	○
下水道法	1 処理水の放流水質検査	月1回 結果の確認	岡本	R6.12.14	○
道路運送車両法	1 日常点検整備	車輛点検記録確認	井上	R6.12.14	○
	2 定期点検整備	法定検査時確認	桒田	R6.12.14	○
消防法	1 消火器の設置	現場確認	岡本	R6.12.14	○
労働安全衛生法	1 定期健診	健診結果確認	出口	R6.12.14	○
顧客要求事項	1 構内ルールの遵守	現場確認	井上	R6.12.14	○

*評価の結果、関連法規の違反はありません。 また、指摘、訴訟、苦情等もありませんでした。

8. 代表者による全体の評価と見直しの結果

会社名	株式会社 松山商会		
見直し実施日時	2025年4月28日（月）	場所	会議室
出席者	代表者 松山 義憲 環境管理責任者 梁 善行 工事部 東野 祐平 環境保全部 井上 誠 環境推進部 大江 雅仁 事務局 出口 朋宏		

環境情報	環境管理責任者の所見	代表者のコメント
1 環境関連法規等の遵守状況確認結果	環境関連法規の遵守は問題なく出来ている、引き続き遵守していく。	改定等注意すること。
2 環境経営目標の達成状況	全体的に良い結果となっている。業務を通して良く活動が出来、その成果が出ている。	今後も継続して行い、目標達成を目指す。
3 環境経営計画の実施状況	計画通りに実施できました。	今後も継続して行うこと
4 問題点の是正、予防の状況	見直しが必要とされる目標はありませんが、今後の結果踏まえ検討していきます。	今後も継続して行うこと
5 外部からの苦情の有無及び対応結果	苦情はなかった。外部からの連絡等、記録も取り保管されている。	今後も継続して行うこと
6 環境上の緊急事態の訓練結果及び対応結果	訓練実施、手順の見直しも行った。特に問題はありません。	今後も継続して行うこと
7 その他	特になし。	問題なし。

代見 表直 者の し の 指 示 の 必 要 内 容 判 断 と	①環境経営方針	継続する。
	②環境経営目標	継続する。
	③環境経営計画	継続する。
	④環境経営システム	継続する。
	その他の指示	環境負荷低減活動を通して、顧客との関係を良好に保ち、顧客満足度の向上を図る。

9. 活動の様子

地域清掃活動

◎東浜処理施設周辺 海岸清掃



毎年6月
環境月間の活動の一環として

産廃処理施設横の海岸清掃を実施



◎東浜処理施設

「施設稼働開始当初」



「産廃処理施設」



◎会社周辺 清掃活動



毎月実施
地域貢献活動の一環として

会社周辺の清掃活動を毎月1回実施



廃棄物分別、節電、節水等

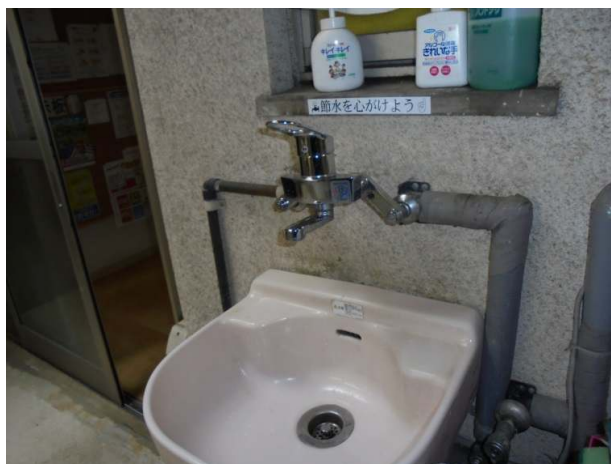
ゴミ分別



節電



節水



ペットボトル回収・寄付



JCV ペットボトルキャップ寄付証明書

2024年12月27日

株式会社 松山商会さま

受領日	重量	キャップ数	ポリオワクチンで
2024/12/27	7.9 kg	3,950 個	4 人分

ご寄付はワクチンにかえて発展途上国の子どもたちへ届けます。

ご支援に心より感謝申し上げます。

